

平成21年 5月 9日

教職員・学生各位

公立大学法人島根県立大学
保健管理センター長

「新型インフルエンザ」感染予防の徹底について（通知）

本日、国内で初めての新型インフルエンザ感染確認の発表がありました。

発表によると、カナダから米国経由で帰国した日本人3人が新型インフルエンザに感染しており、成田空港での検疫で確認されたとのことです。

検疫により水際でくい止められているため、国内で広がっている状態にはありませんが、感染予防に十分な注意を払うことが必要ですので、以下の点に留意して行動してください。

1. 感染予防の徹底を

主な感染経路は飛沫感染と接触感染です。次のことに十分な注意を。

- (1) 出来るだけ人込みを避け、石鹸・消毒液での手洗いの徹底を
- (2) 咳エチケット（咳、くしゃみが出る場合には、マスク、ティッシュ、ハンカチなどで鼻や口を押さえ飛沫を飛ばさないよう）の徹底を
- (3) 帰宅時の「うがい」の励行を
- (4) 手指が触れる場所の清掃・消毒を
- (5) 不織布製のマスクは、予防に一定の効果があります
- (6) 通常の季節性インフルエンザに対する予防と同様に、適切な栄養と睡眠をとって一般的な体力を維持することが重要です

2. 大学からの連絡に注意

今後、緊急かつ重要な連絡をすることがありますので、学内メール、携帯メール及び大学ホームページを定期的に確認してください。

3. 相談窓口

海外発生地域から帰国して、38度以上の高熱が出た場合は、直接病院には行かずに、まず、最寄りの保健所が設置する発熱相談センターに電話で連絡し、その指示に従って行動してください。また、同時に大学にも報告してください。

【発熱相談センターの設置状況については下記アドレスで確認してください】

厚生労働省：<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/090430-02.html>

島根県：<http://www.pref.shimane.lg.jp/shobobosai/swineflu.html>

4. 正確な情報を入手して、冷静な対応を

噂やデマに惑わされないよう、正確な情報を入手して、冷静な対応をしてください。

【関係ホームページ】時間がある時には是非開いてみて下さい。

厚生労働省：新型インフルエンザ対策関連情報

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/index.html>

国立感染症研究所：感染症情報センター

http://idsc.nih.gov/disease/swine_influenza/index.html